会 議 記 録

会議名称		令和6年度					
		中央区青少年問題協議会					
開催日時		令和 6年 5月 9日 (木)					
		午後 2 時 0 分 ~ 午後 3 時 20 分					
開催場所		中央区役所 8階大会議室					
	委	青少年問題協議会会長 1名					
出	員	同協議会委員 47 名					
席	名	同協議会幹事 18 名					
者	区 側	区長、副区長、委員である部長(4名)					
	事務局	青少年係長(書記)、青少年係職員					
傍	聴者数	なし					
≖ ¬ /.	付資料名	資料 1 青少年問題協議会委員名簿					
四四1		資料 2 令和 6 年度中央区青少年健全育成基本方針(案)					
		1 開会					
		2 会長挨拶					
		3 議事					
		① 令和6年度中央区青少年健全育成基本方針(案)について					
		② 令和6年度中央区青少年健全育成推進施策別事業計画(案)及び					
会議次第		令和5年度推進施策別事業実績について					
		③ 薬物乱用防止運動推進のための実施事項(案)について					
		4 報告					
		① 都内における少年問題の現状について					
		② 少年非行の現状について					
		5 閉会					
		審議・検討の経過					
	議・検討 経過及び	1 令和6年度中央区青少年健全育成基本方針(案)について・・・承					
結論	III	3 薬物乱用防止運動推進のための実施事項(案)について・・・承					

発 言 者 名	発 言 内 容
区長 (会長)	開会の挨拶
区長 (会長)	議事進行
区民部文化・生涯学習課長	令和6年度中央区青少年健全育成基本方針(案)について説明
森 下 康 浩	
< 質 疑 等 >	①性犯罪や性暴力について②教育虐待の予防活動について
高橋委員	①青少年を取り巻く現状と課題に性犯罪や性暴力を盛り込むことについて、考えを知りたい。 ②重点目標3「地域ぐるみの健全な社会環境づくりの推進」推進施策①非行と事故防止活動を示しているが、区の教育虐待を含めた予防活動があれば教えてほしい。
大森少年センター	①大森少年センターでは臨床心理士による性被害者の心理ケアを実施している。また、各児童相談所の心理士、児童福祉士と連携をしながら対応している。
臼 杵 委 員	②今年から新たに警視庁生活安全部内に人身安全対策課を新設し、ストーカーやDVなど各虐待事案について対策を行っている。
副区長(副会長) 田中智彦	性犯罪、性暴力や教育虐待を受けた子供については、児童虐待として捉えており、青少年が起こしてしまう性犯罪については、非行防止に含めて考えているため、あえて具体的に書いてはいない。
区長 (会長)	上記の基本方針(案)についての採決(承認)
区民部文化・生涯学習課長	令和6年度青少年健全育成推進施策別事業計画(案)及び
森 下 康 浩	令和5年度推進施策別事業実績について説明
中央区教育委員会教育セン タ ー	「学校のいじめや不登校への対策」について報告
村上隆史	
青 少 年 委 員 会	「青少年委員の活動」について報告
坂 間 政 利	
< 質 疑 等 >	地域家庭教育推進事業について
鈴木委員	家庭教育支援事業について、昨年度に実施された学習会に地域差があったように思う。PTAが地域住民や学校と手を取り合って、地域の子育て家庭を支えていくような体制をどのようにしたら取れるのかを皆さんで一緒に考えていきたい。
P T A 連 合 会 青 柳 委 員	コロナウイルス感染症が終わり、PTA全体としても今までと違う流れがあり、 これからどのようにしていこうかと考えている状況ではあるが、引き続き、地 域家庭教育推進協議会も活用しながら、PTAを盛り上げていけるようにしてい きたい。
副区長(副会長) 田中智彦	家庭教育支援事業については、地域性による偏りは考えられる。また、保護者の方を取り巻く環境も含め、悩んでいることをうまく周りに伝えられない状況はあると感じている。区としても、引き続き、家庭教育支援事業が活発に実施できるよう努めていきたい。
< 質 疑 等 >	①資料の事前送付について②不登校への対策について
小 栗 委 員	①会議資料を事前に送付してほしい。 ②中学校での別室指導など新たな対策についても実績や計画に記載してほしい。

発 言 者 名	発 言 内 容
区民部文化·生涯学習課長 森 下 康 浩	①前年度実績を出すまでにかなりの時間がかかるため、完成するのが直前に なってしまう。来年度からは事前に送付するために努力していく。
< 質 疑 等 >	①資料の事前送付について
太田委員	昨年と内容が変わったところや追記する部分だけでも教えてほしい。
区長 (会長) 山 本 泰 人	資料の作成を前倒しで進めるのがいいのではないか。
< 質 疑 等 >	中学生海外学習体験、海外中学生の受け入れついて
木切倉委員	重点目標2「学校での健全育成の推進」の中で、中学生海外学習体験と海外中学生の受け入れの事業があるが、令和6年度も中止となっている理由を教えてほしい。また、子どもたちが海外の子どもたちと交流する良い機会のため、本事業を継続してほしい。
教育委員会事務局次長 北澤 千恵子	資料では令和6年度が中止となっているが、資料の誤りであり、令和6年度は 再開する。
< 質 疑 等 >	闇バイト対策キャンペーンについて
浦木委員	近年、これまで考えられないような事件が発生しており、月島防犯協会として 危機感を感じている。今回、新たに闇バイト対策キャンペーンが掲載されてお り、防犯協会としても20歳前後の方に向けた具体的な取り組みを推進していき たい。
大森少年センター 日 杵 委 員	闇バイトは、楽して稼ごうという動機からはじまり、SNSなどを介して応募してしまう。一度手を出すとグループに入ってしまい、脅迫を受けるなどで抜け出せなくなる。対策としては、楽して稼げるものはないことやSNSの情報に動かされて稼ごうという考え方をやめさせるために、粘り強くキャンペーン活動を行っていくことが重要である。
< 質 疑 等 >	プレディ及び待機児童対策について
かみや委員	重点事業3「地域のぐるみの健全な社会環境づくりの推進」の中の学童クラブ、子どもの居場所「プレディ」の事業について、日本橋エリアでいろいろな意見を聞いている。是非、充実の方針の趣旨に沿って、一層進めていただくことを要望したい。
福祉保健部長 大久保 稔	学童クラブの待機状況は認識している。今年度からプレディプラスを実施しており、現在プレディを行っている学校についても学童クラブを設置するほか、日本橋地域も含めた民間学童クラブの誘致などの取り組みも進めていく。
< 質 疑 等 >	子育て支援について
箱 守 委 員	子育て中の保護者からの実際の声が届くようなシステムがあると良い。
区長 (会長)	上記の事業計画(案)及び事業実績についての採決(承認)
区民部文化·生涯学習課長 森 下 康 浩	薬物乱用防止運動推進のための実施事項(案)についての説明
区長 (会長)	上記の実施事項(案)についての採決(承認)

発	言	者	名	発 言 内 容
大森	少 年	セン	ター	「都内における少年問題の現状について」について報告
白	杵	輝	明	
中央警察署生活安全課少年係長				「少年非行の現状」について報告
茶	木	洋	介	
区县	美 (会力	憂)	閉会の挨拶